

「信也とのデート  
楽しかった？」

「は、はい…  
一緒に映画見たりして…」

「へえー  
どんな内容だった？」

「え…えっと…」

「す…すみません  
こんな格好してるの…  
ずっとドキドキしてて…  
あんまり覚えてない…かも…」

は…

は…

は…

LOL

「ははっそれ  
気づいてなかったでしょ  
あいつ馬鹿だから」

おなほ  
おなほ



「どんなことしたら  
気持ちよくなれるか  
陽向ちゃんなら  
分かるでしょ？」

……



「ど…動画…  
誰にも見せちゃ  
ダメですよ…？」

「ん…  
知らない人に見られるの  
想像してみてもよ  
絶対気持ち良いからさ」

「試しにカメラの前で  
絶対人に見られちゃダメ  
だってことしてみよ」

「お…音無陽向…  
犬吠中学校  
1年生…です…」

「ははっ  
さすが陽向ちゃん」

「ほんとだ…これ  
ドキドキして頭真っ白になる…」

「おまんこもって  
しっかり拡げて  
見てる人に  
形覚えて貰えるように」

「え…あ…はい…」  
（み…見てる人って…  
そういう設定…だよな…？）



くちっ

「彼氏とセックス  
したことある？」

「…な、ないです…  
お兄さんとだけ…」

「どんなセックスが  
好き？」

「え、えっと…キスと…  
強い力で奥の方ぐりぐり  
されるの…とか」

「乱暴なのも好きでしょ  
陽向ちゃんマゾだもんね」

「え…えと…  
そう…かも…」





「うお…すごい締め付け、  
陽向ちゃん興奮し  
過ぎてしょ」



「わ…わらひは…  
おにいさんのもの…  
れす…っ」



「また気持ち良く  
なれること…  
覚えちゃったね」



「次あいつとデートするときはさ  
俺の精液中に入れてまま  
行って来てよ」

「あ、さっきの下着つけて  
一人で満員電車乗せるのも  
面白いかも」

「知らないおっさんが  
襲ってくれるかもよ」

「それから…  
次は何仕込もうかなあ」







